

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和05年12月15日

計画の名称	真備地区における災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度～令和06年度（2年間）												重点配分対象の該当	○
交付対象	倉敷市													
計画の目標	平成30年7月豪雨災害により被災した本市において、地区の防災性向上を図るための避難地等を整備することで、経験を活かした災害に強いまちづくりを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		496	A	496	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5		R6
1	指定緊急避難場所の整備により、災害時における避難困難世帯（332世帯）を解消する。 避難想定区域において、指定緊急避難場所への避難が困難な世帯の解消 （当初避難困難世帯）－（防災公園への避難可能世帯）	332世帯	世帯	0世帯
2	地区緊急避難施設の整備により、災害時における避難行動要支援者等（80人）の安全な避難場所を確保する。 避難想定区域において、指定避難所への避難が困難な住民の解消 （当初避難困難人数）－（地区緊急避難施設への避難可能人数）	80人	人	0人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	倉敷市	直接	倉敷市	-	-	地区公共施設等整備	防災公園整備 L=1.6ha、地区 緊急避難施設 A=480㎡	倉敷市	■	■				496		-	
												小計						496		
											合計							496		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	133	104			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	133	104			
前年度からの繰越額 (d)	73	56			
支払済額 (e)	150	160			
翌年度繰越額 (f)	56	0			
うち未契約繰越額(g)	25	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	12.13	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	現年度予定箇所は全て契約したため。				